

平成21年度事業ならびに会計報告書

自 平成21年4月 1日
至 平成22年3月31日

財団法人 日本インドネシア協会

I 一般会務

(1) 本協会の構成

A. 役員

顧問10名、理事19名（うち会長1名、副会長2名、常務理事1名）、監事2名、評議員9名、参与5名、事務局職員5名。

B. 人事の異動

第111回評議員会において、理事に浅野晴彦氏およびアディウィボウォ氏を理事に選任。

第134回理事会において、評議員に加藤博氏を選任。

第134回理事会において、顧問に長島徹氏を推薦

第112回評議員会において、理事12名ならびに監事2名（別紙1）を選任。

第135回理事会において、副会長に渡辺泰造氏および松尾邦彦氏、常務理事に和久井久之氏を選任。

第135回理事会において、顧問6名（別紙2）を推薦。

平成21年 4月 3日 顧問豊島格氏死去。

平成21年 9月 4日 理事芝野博文氏死去。

平成22年 3月31日 大橋信夫氏理事を辞任

C. 会員

種 別	法人・個人（前年度末）	会費口数（前年度末）
賛 助 会 員	36社（37社）	114口（116口）
普 通 会 員	50社（54社）	50口（54口）
個 人 会 員	204名（216名）	222口（234口）

(2) 会 議

平成21年10月6日、東海大学校友会館において第134回理事会ならびに第111回評議員会合同会議を開催、理事16名、監事2名、評議員9名出席、次の議案を審議可決した。

- 平成20年度事業および会計報告。
- 評議員の鈴木満氏（東北電力株式会社）に替わり加藤博氏（同社常務取締役）を評議員に選任（理事会選任事項）。
- 理事の水谷四郎氏（中部電力株式会社）に替わり浅野晴彦氏（同社副社長）を、

またローランド P. グルトム氏（パシフィック ペトロリアム トレーディング株式会社）に替わりアディウィボウォ氏（同社社長）を理事に選任（評議員会選任事項）。

4. 顧問の鈴木正一郎氏（社団法人日本在外企業協会前会長）に替わり長島徹氏（同協会会長）を顧問に推薦（理事会推薦事項）。

平成22年3月26日、東海大学校友会館において第135回理事会ならびに第112回評議員会合同会議を開催、理事17名、監事2名、評議員9名出席、次の議案を審議可決した。

1. 平成22年度事業計画および同収支予算案。
2. 平成22年度短期借入金限度承認の件。
3. 任期満了に伴う理事11名および理事の補充1名ならびに任期満了に伴う監事2名（別紙1）を選任（評議員会選任事項）。
4. 副会長に渡辺泰造氏および松尾邦彦氏ならびに常務理事に和久井久之氏を選出（理事会互選事項）。
5. 任期満了に伴う顧問6名（別紙2）を推薦（理事会推薦事項）。

II 友好・業務関係

- 5月 1日 福田会長は、春の叙勲で「旭日単光章」を受勲されたウマル・ハルトノ（宮原永治）氏にお祝いのメッセージを福祉友の会を通じて送った。
- 5月 8日 インドネシア大使館との共催による第61回インドネシア語講座をバリ・インドネシアにおいて開講した（3月29日閉講、全30回）。
- 5月22－25日 バリ島のガルダ・ウィスヌ・クンチャナ公園で開催された山本寛齋氏がてがけた「FESTIVAL OF LIFE～いのちの祭り～イン インドネシア」観賞のため福田会長がバリ島を訪問。23日夜、当協会も後援したこの催しを塩尻駐インドネシア大使、マリ・エルカ・パンゲストゥ商業相、ギナンジャール・カルタサスマタ・インドネシア日本友好協会会長、マデ・マンク・パスティカ・バリ州長官らと観賞、24日午後には、公務でバリを訪問されジャカルタに戻られるユドヨノ大統領とングラライ空港内で会談した。
- 6月18－25日 インドネシア美術交流会主催による「第7回日本・インドネシア美術交流展（ジャカルタ展）」を後援した。
- 7月 1日 EPAにより来日しているインドネシア人看護師・介護福祉士候補者問題について、国家試験問題の漢字にルビをふるなどの改善や3年から5年への滞在期間の延長等を内容とする福田会長名による要望書を、担当部署を通じて中曽根外務大臣に提出、16日にはこの要望書を担当部署を通じて二階経済産業大臣および梶添厚生労働大臣に提出した。
- 8月20日 大使公邸におけるユスフ・アンワル駐日大使主催による「インドネシア共和国独立63周年祝賀レセプション」に幹部が出席した。
- 8月22日 当協会文化交流委員会と国際機関日本アセアンセンターとの共催により映画「マス・エンダン」観賞会を日本アセアンセンターにおいて開催した。

- 1 0月23日 福田会長は、ユドヨノ大統領の二期目の大統領就任と第二次統一内閣の発足をお祝いするメッセージを在インドネシア日本大使館を通じて送った。
- 1 1月21日 当協会文化交流委員会の主催により「インドネシアのお菓子講習会」を上目黒住区センターにおいて開催した。
- 1 2月16－25日 当協会文化交流委員会と国際機関日本アセアンセンターとの共催により写真家長洋弘氏の写真展「インドネシア賛歌」を日本アセアンセンターにおいて開催した。また19日には、インドネシア青年との交流会を同会場において開催した。
- 1 2月26日 世田谷区内の成城ホールにおけるジャカルタ・ジャパン・ネットワーク（J2ネット）主催によるインドネシアの恵まれない子供たちを支援するための「J2ネット10周年記念チャリティーコンサート」を後援した。
- 1月 5日 福田会長は、アブドゥルラフマン・ワヒド元大統領の死去（12月30日）にあたり、弔電を在インドネシア日本大使館を通じて送った。
- 1月 6日 福田会長は、インドネシア共和国大使館を訪問し、アブドゥルラフマン・ワヒド元大統領死去に対する弔問記帳を行った後、会員等からお寄せいただいたスマトラ沖地震義援金をユスフ・アンワル大使に手渡した。
- 1月27日 EPAにより来日しているインドネシア人看護師・介護福祉士候補者問題について、国家試験問題の漢字にルビをふるなどの改善や3年から5年への滞在期間の延長等を内容とする福田会長名による要望書を、担当部署を通じ、岡田外務大臣、福山外務副大臣、直嶋経済産業大臣、長妻厚生労働大臣、長浜厚生労働副大臣および山井厚生労働政務官に提出した。
- 2月 5日 国際機関日本アセアンセンターとの共催によりギナンジャー・カルタサスマタ氏を講師に迎え、「インドネシア政治経済情勢と日本・インドネシア関係」と題する講演会を日本アセアンセンターにおいて開催した。

Ⅲ 資料刊行物関係

平成21年度中の調査ならびに刊行物は次の通り。

定期刊行物

- (1) インドネシア通信（第5040号より第5087号）を発行、インドネシアの政治経済事情を速報した。
- (2) 月刊インドネシア（第734号より第744号）を発行、インドネシアの諸事情を紹介した。
- (3) 週刊インドネシア（第225号より第271号）を毎週発行、インドネシアの政治経済事情を購読会員に速報した。
- (4) インドネシア経済法令時報（2009年3月号より2010年2月号）を発行、インドネシアの主要経済関係法令を調査・翻訳して購読会員に配布した。

別紙（１）

理 事 の 選 任

（平成２２年４月１日～同２５年３月３１日）

（敬称略、順不同）

理 事	渡 辺 泰 造	元駐インドネシア大使
同	松 尾 邦 彦	国際石油開発帝石株式会社
同	黒 川 公 敏	いすゞ自動車株式会社
同	吉 川 恵 章	三菱商事株式会社
同	伊 東 清 恵	野村貿易株式会社
同	所 澤 仁	日本インドネシア科学技術フォーラム
同	アディウィボウォ	パシフィック ペトロリアム トレーディング株式会社
同	宗 岡 正 二	新日本製鉄株式会社
同	渡 文 明	新日本石油株式会社
同	前 田 勝之助	東レ株式会社
同	和久井 久之	（財）日本インドネシア協会

理 事 の 補 充 選 任

（平成２２年３月２６日～同２３年７月２８日）

（敬称略）

新 任 者	前 任 者
大阪ガス株式会社 尾 崎 裕	芝 野 博 文 （平成２１年９月４日死去）

監 事 の 選 任

（平成２２年４月１日～同２５年３月３１日）

（評議員会選任事項）

（敬称略、順不同）

監 事	檜 岡 孝 武	東京船舶株式会社
同	大 門 進 吾	凸版印刷株式会社

別紙（２）

顧 問 の 推 薦

（平成２２年４月１日～同２５年３月３１日）

（敬称略、順不同）

顧 問	枝 村 純 郎	元駐インドネシア大使
同	勝 谷 保	元通商産業省中小企業庁長官
同	中 沢 忠 義	元通商産業省中小企業庁長官
同	國 廣 道 彦	元駐インドネシア大使
同	川 上 隆 朗	元駐インドネシア大使
同	遠 藤 尚 之	（財）日本インドネシア協会 前専務理事